

✿ 年末年始における情報セキュリティに関する注意喚起 ✿

今年も残り2か月を切りました。多くの方が年末年始の長期休暇を取得する時期を迎えるにあたり、IPA(独立行政法人情報処理推進機構)が公開している長期休暇における情報セキュリティ対策をご案内します。

長期休暇の時期は、「システム管理者が長期間不在になる」、「友人や家族と旅行に出かける」等、いつもとは違う状況になりがちです。このような場合、ウイルス感染や不正アクセス等の被害が発生した場合に対処が遅れてしまったり、SNSへの書き込み内容から思わぬ被害が発生したり、場合によっては関係者に対して被害が及ぶ可能性があります。これらのような事態とならないよう、以下の対策を実施してください。

■ 企業・組織 ■

【管理者向け】

長期休暇前の対策

1. 緊急連絡体制の確認
2. 社内ネットワークへの機器接続ルールの確認と遵守
3. 使用しない機器の電源OFF

長期休暇明けの対策

1. 修正プログラムの適用
2. 定義ファイルの更新
3. サーバ等における各種ログの確認

【利用者向け】

長期休暇前の対策

1. 機器やデータの持ち出しルールの確認と遵守
2. 使用しない機器の電源OFF

長期休暇明けの対策

1. 修正プログラムの適用
2. 定義ファイルの更新
3. 持ち出した機器等のウイルスチェック
4. 不審なメールに注意

長期休暇中の対策

1. 持ち出した機器やデータの厳重な管理

■ 個人 ■

長期休暇中の対策

1. 行楽等の外出前や外出先でのSNS投稿に注意
2. 偽のセキュリティ警告に注意
3. メールやショートメッセージ (SMS) 、SNSでの不審なファイルやURLに注意

長期休暇明けの対策

1. 修正プログラムの適用
2. 定義ファイルの更新

出典：IPA(<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/vacation.html>)

* 今月の豆知識 *

～ 集中力を高めたいときに効果的な『青色』～



色にはそれぞれ特徴があり、心理的に働きかけるイメージや効果があります。

例えば、『青色』には副交感神経優位な状態にして、ストレスを和らげ、精神を落ち着かせて集中力を高めてくれる効果が期待できると言われています。

最近では、野球のキャッチャーミットや陸上競技場のトラックに青色が使われることも増えてきていますし、昔は緑色だった卓球台の色も今では青色に変わっていますよね。

また勉強に集中したい時は、青色を活用するのがおすすめです、『青ペン勉強法』という勉強法があります。青ペンで文字をひたすらノートに書いていくというシンプルな勉強法で、青色には鎮静効果があり心をリラックスさせることで集中力に導く力があるそうです。

ほかの色にもどのような効果があるのかを調べてみて、色の心理的効果を普段の生活に活用してみるのも良いのではないのでしょうか。





赤松事務機株式会社
代表取締役 片松 保佳

『社長のつぶやき VOL.72』



11月になりました。先日まで日中は少し暑いぐらいだったのですが。。。急に寒くなりましたね。秋物を出したばかりでまだあまり着ていなかったのですが、すぐに冬物が必要な温度になってしまいました。体調管理が難しい季節柄です。また、小学校・中学校などではインフルエンザの流行で学級閉鎖が相次いでいると聞いています。皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか？

早いもので、今年もあと1ヶ月強を残すばかりとなりました。年々本当に月日が経つのが早く感じられます。これには何か法則があると聞いたことがあったのですが、調べたことはありませんでした。今回はこの法則について調べましたのでお付き合い下さい。年を重ねれば重ねるほど1年が早く感じられることを「ジャンネーの法則」と言うそうです。「ジャンネーの法則とは19世紀のフランスの哲学者ポール・ジャンネが発案し、甥のピエール・ジャンネの著書において紹介された法則で主観的に記憶される年月の長さは年少者にはより長く、年長者にはより短く評価されるという現象を心理学的に説明したもの」(Wikipediaより引用)です。この法則は「人生のある時期に感じる時間の長さは年齢の逆数に比例する」というもので、もう少しわかりやすく言うと「歳を重ねれば重ねるほど自分の人生における【1年】の比率が小さくなっていくため、体感として1年が短く、時間が早く過ぎると感じる」ということです。こちらは医療法人北祐会北海道脳神経内科病院さんのWEBサイトより引用したのですが、当サイトにはもう少し具体的に年齢に応じた「体感時間」を表にしていたのでご紹介いたします。1歳に感じた1年を1/1とすると2歳の時には1/2となり1歳の時より2倍速くなる感じるようになるということです！ちなみに12歳(小学校6年生)は30日、20歳は18日、49-56歳は7日、82-100歳は4日の体感時間として感じてしまうようです。私は49歳(7日)ですので、小学校6年時(30日)よりも4倍以上1年が経つのが早く感じているということになります。人によって感じ方は様々だと思いますが、皆様はいかがでしょう？個人的にはそこそこ的を得ているなあと思っています。他の年齢についても表で記載されておりますので気になる方は上記サイトをご覧ください。

今年の年初に目標を掲げたりや決意などをした方も多いかと思いますが、12月になる前に年初に掲げた目標をもう一度ご確認されてはいかがでしょう？私はなんと17個も目標・希望などを書いていました。達成できているもの・いないもの、現在進行中のもの、そして到底1年では成し得ないもの(実はこれが一番多いです)と様々あります。まだ1年は終わってません。まだまだ年末までは時間はあります。より良い1年になるように、そして新年を迎えた際に振り返って「素晴らしい一年だったなあ」と感じられるように令和5年を過ごしていきたいと思っています。「初心に帰る」ではなく「年初に思いを馳せる」ですね。これからは本格的に冬に突入しますのでどんどん寒くなります。皆様どうかご自愛下さい。

IT用語

■ UTM (統合脅威管理) ■

UTMとは、複数の異なるセキュリティ機能を一つのハードウェアに統合し、集中的にネットワーク管理、つまり統合脅威管理 (Unified Threat Management) を行う製品です。

様々な脆弱性を攻撃してくるワームやウイルスなど、企業ネットワークは新たな脅威にさらされています。

この脅威に対抗するためには、総合的なセキュリティ対策を施さなければなりません。しかし、複数の機能を導入・管理していくには、手間もコストも積み重なります。そこで、これらのセキュリティ機能を集約し、中小企業でも導入可能なコストパフォーマンスを実現したのがUTMです。このような複合的なセキュリティ対策を社内ネットワークの入口(ゲートウェイ)に施すことによって、管理・運用負荷の低減とネットワーク脅威管理の一元化を実現し、企業の情報資産を守ります。

UTM機能紹介



弊社では、情報セキュリティ対策商品、UTM(統合脅威管理)等の取扱いをしております！
HPでも紹介しておりますのでぜひご覧頂ければと思います!!!
対策は早目にしましょう！



情報セキュリティ
経営リスク対策に

詳細はこちら >



NTTの品質をそのまま

AJ光 × 光コラボレーション

詳細はこちら >